

◎受検申請書の記載例

受検申請の手続（7頁）及び申請書裏面の「記入上の注意」をよく読んで記入してください。

《 略字や俗字を使用しないで、黒のボールペンで正確に記入すること。（特に氏名・フリガナ・生年月日） 》
 《 住所は郵便等が確実に届く場所とし、マンション名、アパート名、部屋番号等を詳しく記入すること。 》

技能検定受検申請書

必ず受検する級を○で囲むこと。

(注) 必ず受検案内及び裏面の記入上の注意事項をよく読んで記入してください。(※印欄を除く。)

02 **2級**・05 **五輪**・06 **3級**

技能検定を受けたいので申請します。

岡山県知事殿 平成 30 年 4 月 4 日

受検者氏名 岡山 太郎

左 票	職種番号	0:06	検定職種	機械加工	受検番号	※ 群		
	作業番号	0:40	作業名	フライス盤	作業	実技試験場	※ 学科試験場	
	フリガナ	オカヤマ タロウ		受検区分	① A甲 実技・学科とも受検			
	氏名	(姓) 岡山	(名) 太郎	該当する番号を○で囲む	② A乙 学科のみ受検(実技免除ではない)			
フリガナ	オカヤマ		生年月日・性別	平成 49 年 9 月 1 日生 (男)・女	③ A丙 実技のみ受検(学科免除ではない)			
住所	〒 700-0824		受検申請受付期間最終日時点の年齢	43 歳	④ B 学科受検(実技免除有り) 免除欄に記入			
フリガナ	オカヤマケンオカヤマシキタクウチサンゲンニョウメ3-10アミノビルAトウII302ゴウ		受検する年度の4月1日時点の年齢	43 歳	⑤ C 実技受検(学科免除有り) 免除欄に記入			
住所	岡山 岡山市北区内山下二丁目3-10 アミノビルA棟II 302号		電話	086 - 225 - 1547	⑥ D 実技・学科とも免除 免除欄に記入			
			FAX	086 - 234 - 1806				
			携帯電話	090 - 1234 - XXXX				
				(同居先 方)				
受 検 資 格	学校名	○○大学	学科又は課程	機械科	所在地	岡山市北区表町1-1	在学期間	卒業・中退等の別
		○○高等学校		機械科		内山下2-2	昭和5年4月~9年3月 平成(4年0か月)	卒業・中退 修了・在学中
	職業訓練施設名	○○高等技術専門学校	訓練科	機械科	所在地	岡山市北区 中山下1234-5	昭和 平成4年4月~5年3月 (1年0か月)	修了・中退 在学中
	現在の勤務先	(株)岡山商会	地位職名	主任	所在地	〒700-0023	平成 11年4月~30年4月 現在	必ず記入すること。
		技能検定担当者	総務 高田		岡山市北区駅前町3-2		職業内容	
		電話	222-XXXX		電話 086 - 222 - XXXX FAX - - - XXXX	(19年0か月)	フライス盤 作業	
			岡山キカイ(有)	一般	岡山市東区瀬戸瀬戸1-2	昭和 平成9年4月~11年3月 (2年0か月)		
						昭和 平成 年 月 年 月 (年 月 月)		
	3級技能 検定合格	検定職種及び作業名(証書のコピーを添えること。)	機械加工	合格番号及び合格年月日,取得地	No.第 02-3-006-33-0002 号	取得地 岡山 都道府県	実技受検資格(一部職種) 証書のコピーを添えること。 実技試験日に持参すること。	合格 判定
		(作業)	フライス盤	取得地	昭和 平成14年10月8日	取得地 岡山 都道府県	ガス溶接免許 ガス溶接講習	受検 資格判定
	免除の名称(該当するものを○で囲む。) 関係書類(証書)のコピーを添えること。	級, 職種, 作業, 訓練科等の名称	2級 機械加工	合格番号及び合格又は 免許を受けた年月日,取得地	No.第 岡0012 号	取得地 岡山 都道府県	免除資格 判定	申請 区分
	実技免除 (4B)	① 実技合格通知 ⑥ 技能証 ⑨ その他()	フライス盤作業		昭和 平成21年3月17日	取得地 岡山 都道府県	※	※ 個
	学科免除 (5C)	① 学科合格通知 ④ 職業訓練指導員 ② 技能士合格 ⑤ 通信教育修了 ③ 技能照査合格 ⑧ その他()	2級 短期課程機械加工科 普通職業訓練		No.第 2245 (321) 号	取得地 東京, 岡山 都道府県	※	※ 会
					昭和 平成16年3月31日	取得地 東京, 岡山 都道府県		

最近のものを一番上に記入し、それ以前のを順に下へ記入すること。

受検する作業と同じ作業で実技と学科の両方に合格している場合は記入すること。

個人情報の取扱いです。確認をお願いします。

1. 技能検定試験の結果を所属先へ通知することについてお尋ねします。 (必ず受検者本人が記入してください。)

下記の□にチェックマーク(✓)をつけて下さい。
 署名や印が無い場合は、「通知してはいけない」の扱いとします。

署名 岡山 太郎

合否について所属先に通知してもよい(受検の取りまとめをしている組合・団体を含む。)
 合否について所属先に通知してはいけない

2. 一部の職種(作業)について、岡山県内で事前講習会が開催される場合があります。講習会を実施する団体から受講案内のための「受検者名簿」の提供要請があり、当協会が適切と認めた場合には、名簿(受検者氏名・住所・所属・電話番号)を提供することがあります。名簿の提供を希望しない場合は下記の□にチェックマーク(✓)をつけて下さい。(希望される方でも講習会が実施されない場合があります。)

希望しない(印が無い場合は、「希望する」の扱いとします。)

※協会使用欄 手数料減額 該当あり 該当なし

(切りはなしてはいけません) (左票←、右票→両方にボールペンで記入すること。)(※印欄を除く。)

本人確認書類(①～⑤)の写し等)のいずれか1つを
 の中に貼り付けてください。

2 級	フライス盤	作業
氏 名	岡山 太郎	
受検する年度	4月1日時点の年齢	43 歳

本人確認書類貼付欄

貼付欄

●本人確認書類(次の①～⑤のいずれかの書類の写し等)を貼り付けて下さい。

- ①運転免許証、個人番号カード(個人番号が記載されている箇所は異なりすること)、その他の日本の官公庁が発行した身分証明書(氏名及び生年月日が確認できるものに限る。)
- ②特別永住者証明書、在留カード
- ③健康保険被保険者証
- ④生徒手帳、学生証(氏名及び生年月日が確認できるものに限る。)
- ⑤外国政府が発行した旅券(写真欄及び日本国査証欄)

(※印の欄は記入しないこと。)

(右 票)

(写真票 A)

受検する級を○で囲むこと。

等級区分	②級・⑤輪・③級
検定職種	機械加工
作業名	フライス盤
受検番号	※ 群
フリガナ	オカヤマ タロウ
氏 名	岡山 太郎
生年月日	昭和49年9月1日生
住 所	〒700-0824 岡山市北区内山下二丁目3-10 部屋番号まで詳しく記入すること。
電 話	同居先 086-225-1547

写真はつきりわかる無明な写真を取れないようにして貼り貼ることを
 写真の裏面に級、作業名氏名を記入し、裏全面をのり付けすること。
 (申請前6月以内に撮影した) [正面、脱帽、開眼、胸部以上]のものとする。横 4 cm × 縦 4.5 cm 日 撮 影

手数料	実技試験受験納済印	学科試験受験納済印
第 号	※	※
第 号		

(右 票)

(写真票 B)

受検する級を○で囲むこと。

等級区分	②級・⑤輪・③級
検定職種	機械加工
作業名	フライス盤
受検番号	※ 群
フリガナ	オカヤマ タロウ
氏 名	岡山 太郎
生年月日	昭和49年9月1日生
住 所	〒700-0824 岡山市北区内山下二丁目3-10 部屋番号まで詳しく記入すること。
電 話	同居先 086-225-1547

写真はつきりわかる無明な写真を取れないようにして貼り貼ることを
 写真の裏面に級、作業名氏名を記入し、裏全面をのり付けすること。
 (申請前6月以内に撮影した) [正面、脱帽、開眼、胸部以上]のものとする。横 4 cm × 縦 4.5 cm 日 撮 影

デジタルカメラの場合は300万画素以上のものを使用すること。

※写真のみ受検される場合は不要です。(受検区分:AZ, B)

※写真は、実技・学科両方受検及び実技試験のみ受検の場合2枚必要です。学科試験のみ受検される場合は1枚を写真票Aに貼り付けてください。